

分別して火災防止を！

●小型充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池、リチウムイオン電池など）の処分方法

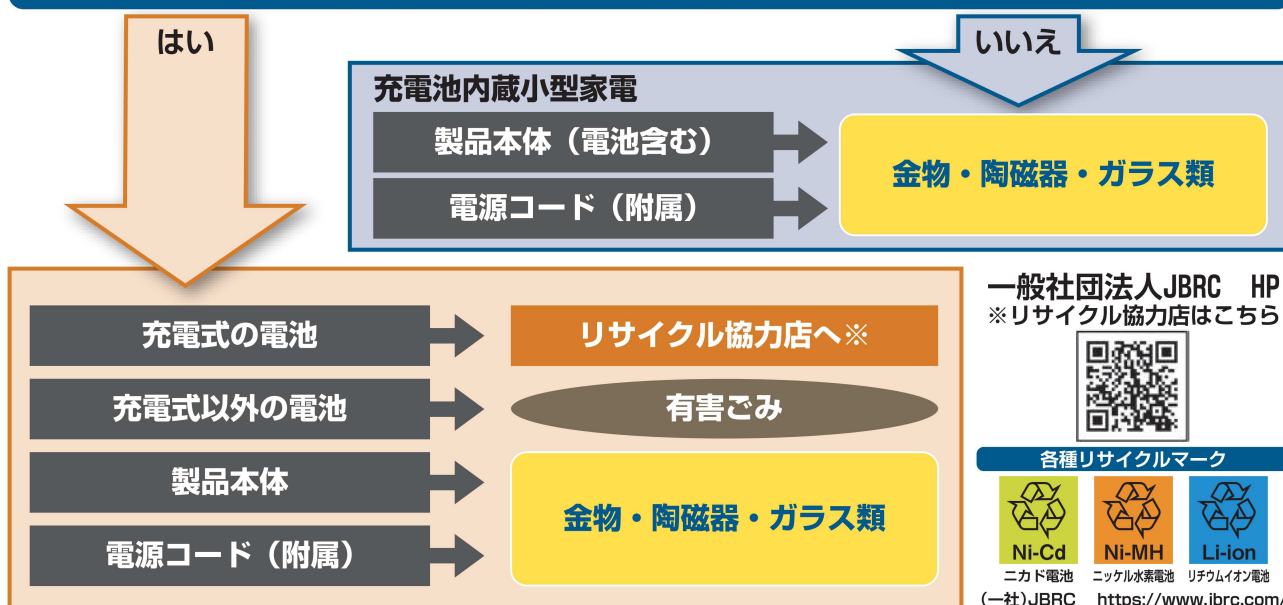
電子たばこやモバイルバッテリーなどに内蔵されているリチウムイオン電池等は、発熱・発火の恐れがあります。分別せずに廃棄すると、火災や作業員のけがの原因となります。**可燃ごみやプラスチック製容器包装等の指定ごみ袋には、絶対に入れないでください。**

充電式電池の回収、リサイクルは、「一般社団法人 JBRC」のリサイクル協力店にお持ちください。また、スマートフォンや携帯電話の本体・リチウムイオン電池は、携帯電話会社の店舗などでメーカーに関係なく無償で回収しています。

製品からの取り外しが難しい場合は、金物・陶磁器・ガラス類として出すこともできますが、必ず放電（電が入らない状態）し、下図を参考に適正に出してください。

●不要になった小型家電製品の出し方

製品から電池は取り外せますか？

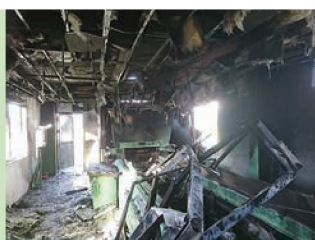


火災トラブルが**多発**しています！！
火元はリチウムイオン電池等の発火物

充電式電池は過度な力が加わると、ごみ収集車の中やリサイクルの過程で発熱・発火する危険があり、大変危険です。

リサイクル工場が
火事になった事例

(出典：日本容器包装
リサイクル協会)



リチウムイオン電池が
含まれる製品の一例

電子タバコ



日本たばこ協会HP
回収店舗はこちら
<https://www.tioj.or.jp/>



ゲーム機



スマートフォン



ハンディクリーナー



電動歯ブラシ



電気シェーバー



ハンディファン

